

# 北斎祭り 概要

弘前ねぶた展示 9月1日～12月25日



ワークショップ・展示 10月22日



灯りのフェスティバル 10月15日



シンポジウム 11月26日



# 北斎祭り 弘前ねぶた展示

亀沢ゆかりの地である弘前のねぶた・ねぶた絵・金魚ねぶたを展示



## 実施日・実施場所

8月2日～ 9月 4日：東武ホテルレバント東京

9月27日～10月26日：渡辺パイプ株式会社両国ビル

11月18日～12月12日：第一ホテル両国

見学者数：約1460名

9月6日～9月27日：東京東信用金庫両国支店

10月27日～11月16日：墨田みどり保育園

12月14日～：東京東信用金庫両国支店

# 北斎祭り 灯りのフェスティバル

震災や戦災で亡くなった先人への追悼やより豊かなまちづくりを願う  
キャンドルライトアップイベント



実施日 : 10月15日  
実施場所 : 大横川親水公園噴水広場  
見学者数 : 約800名

# 北斎祭り ワークショップ・展示

金魚ねぶたづくり・北斎人生双六ワークショップ、  
保育園年長児制作のTシャツやすみだ水族館の展示



実施日 : 10月22日

実施場所 : すみだ北斎美術館講座室(MARUGEN100)

参加・見学者数 : 約100名

# 北斎祭り シンポジウム

講師による講演および景観まちづくりに関する意見交換会  
2019年・2021年に続いて3回目



実施日 : 11月26日

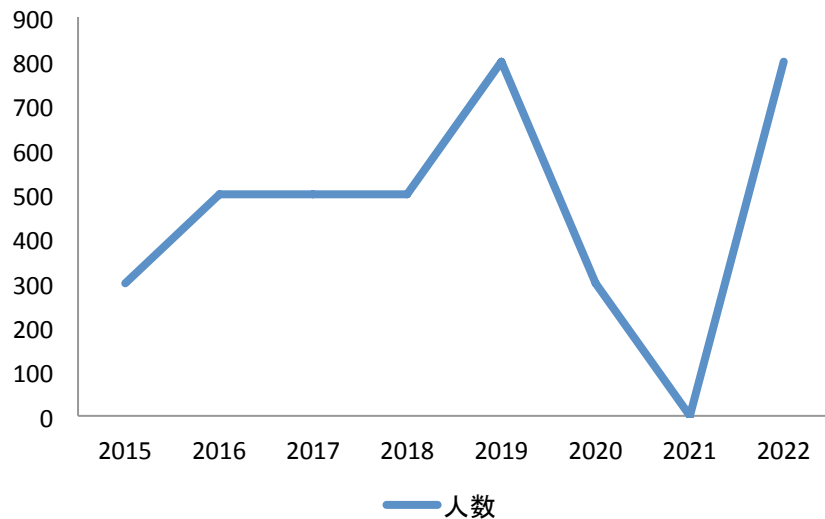
実施場所 : すみだ北斎美術館講座室 (MARUGEN100)

参加者数 : 24名

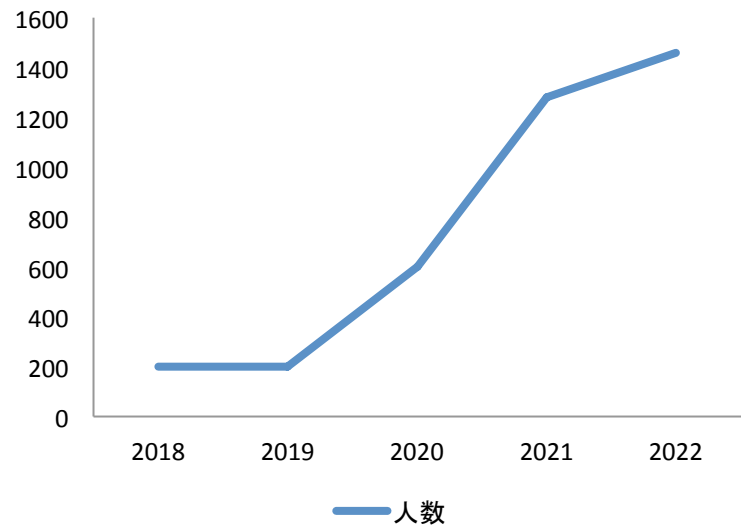
# 成果① 参加者数の回復

参加型イベントは**コロナ禍前の水準に戻る**  
コロナ禍を機に充実させた鑑賞型イベントは**増加**

灯りのフェスティバル 参加者数  
(2021年は未開催)



弘前ねぶた展示 参加者数  
(2018・2019年はねぶた絵展示のみ)



# 成果② つながりの復活・展開

他団体の協力の復活や新規協力団体の獲得

3年ぶりに他団体の協力が復活



すみだ水族館の出張展示



# 工夫① 地域を巻き込む催しへ

## 地域からの協力を得る

灯りのフェスティバル準備に  
亀沢の子供会が参加(延べ約120名)



灯りのフェスティバルに手作り行燈 200個  
シンポジウムへのアンケート協力 190件





# 工夫② 複数箇所での開催

すみゆめ期間内外に渡り複数箇所で催しを行い、多くの人に触れる機会をつくる

東武ホテルレバント東京



大横川親水公園



すみだ北斎美術館



墨田みどり保育園



第一ホテル両国



渡辺パイプ株式会社  
両国ビル



東京東信用金庫  
両国支店



墨田わんぱく保育園



# 課題

## ◎ 行動制限明けのイベント開催の難しさ

- 久しぶりのイベント開催で、運営側・参加者側ともにやり方を忘れている
- 異常な過熱感。次回以降は落ち着くのか

## ◎ 地域へのフィードバック

- イベントで培った地域内連携を災害時や非常時に生かす
- 景観まちづくり活動の活性化